

<会員による自著紹介>

アカデミック・スキルズ —大学生のための知的技法入門—

佐藤 望 (編著)
湯川 武・横山千晶・近藤明彦 著

慶應義塾大学

慶應義塾大学出版会 (2006年発行)
定価 1,050円 (税込)

アカデミック・スキルズ
大学生のための知的技法入門

佐藤望 編著
湯川武
横山千晶
近藤明彦 著



本書は、大学の1-2年次における基礎的な学習・研究スキルの教授を目的としてつくられた。本書の最大の特徴は、慶應義塾大学教養研究センターで展開された実験授業「アカデミック・スキルズ」の成果に基づいてつくられた点である。

大学教師はとかく、高度な研究方法論を一方的に語りがちである。しかし、大学に入ってきたばかりの学生と、長い研究経験をもつ教師の思いとの間には、おのずからギャップがある。実験授業では、学生が何を考え、何につまずき、何に感動を覚え、どのようにして難題を乗り越えていくかという姿を目の当たりにしてきた。この教科書には、そこから我々が学んだ、新たな気づきへのきっかけや、陥りやすい誤り、学生から出されたよくある疑問などが盛り込まれている。出てくる事例も、実際の授業から生まれたものである。いわばこの本は、学生とのインタラクションから成立したものである。

この教科書は、学生が情報を集め、整理し、アウトプットするという研究の過程をたどるようにはできあがっている。すなわち、学問・教養の意味に始まり、授業を聴いてノートを取る方法、図書館やデータベースの使い方、インターネットとの関わり方、読書ノートの作り方、研究テーマの設定法、情報整理の方法、実際の論文作法やプレゼンテーションの方法と、大学における学びの方法がコンパクトにまとめてある。巻末には、「書式の手引き」が含まれており、句読点の使い方から、ページレイアウトの方法、文献表の書き方に至るまでが説明されている。

本書は、発売以来全国の大学で使用されて、また大学初年次だけでなく、卒業論文指導の基礎的部分にも使えると、まずまずの評価を得ている。